



10月の採用薬品 (院外処方専用薬品)

エンレスト錠50mg

アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬 (ARNI)

ノバルティス ファーマ株式会社



【効】慢性心不全

ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る。

効能又は効果に関連する注意

- 1 本剤は、アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬から切り替えて投与すること。
- 2 「臨床成績」の項の内容を熟知し、臨床試験に組み入れられた患者の背景（前治療、左室駆出率、収縮期血圧等）を十分に理解した上で、適応患者を選択すること。

【用】 【副】添付文書参照

販売名変更

- ケンエーG浣腸液50%50ml → グリセリン浣腸液50%「ケンエー」50ml
- アーガメイト20%ゼリー25g → ポリスチレンスルホン酸Ca経口ゼリー20%分包25g「三和」

後発医薬品への変更 (なくなり次第順次変更となります)

- タミフルカプセル75 → オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」

採用区分変更薬品

- | | | | |
|--------------------|------|---|--------|
| ゾフルーザ錠20mg | 常備薬品 | → | 院外専用薬品 |
| ワイスタール配合点滴静注用1gバッグ | 常備薬品 | → | 注文薬品 |
| グレースビット錠50mg | 常備薬品 | → | 注文薬品 |



10月の採用薬品 (特定個人薬品)

リューブリンPRO注射用キット22.5mg

LH-RH誘導体徐放性製剤

武田薬品工業株式会社



- 【効】
1. 前立腺癌
 2. 閉経前乳癌

効能効果に関連する使用上の注意

全効能疾患共通：患者の治療歴等について、【臨床成績】の項の内容を熟知し、本剤の有効性及び安全性を十分に理解した上で、適応患者の選択を行うこと。

閉経前乳癌の場合：本剤の使用開始にあたっては、原則としてホルモン受容体の発現の有無を確認し、ホルモン受容体が陰性と判断された場合には本剤を使用しないこと。

【用】通常、成人には24週に1回リューブプロレリン酢酸塩として22.5mgを皮下に投与する。投与に際しては、注射針を上にしてプランジャーロッドを押して、懸濁用液全量を粉末部に移動させて、泡立えないように注意しながら、十分に懸濁して用いる。

用法用量に関連する使用上の注意

全効能疾患共通：本剤は24週間持続の徐放性製剤であり、24週を超える間隔で投与すると下垂体-性腺系刺激作用により性腺ホルモン濃度が再度上昇し、臨床所見が一過性に悪化するおそれがあるので、24週に1回の用法を遵守すること。

【副】添付文書参照

ジルチアゼム塩酸塩Rカプセル100mg「サワイ」

持続性Ca拮抗剤

沢井製薬株式会社



- 【効】
1. 狭心症、異型狭心症
 2. 本態性高血圧症（軽症～中等症）

【用】1. 狭心症、異型狭心症：通常、成人にはジルチアゼム塩酸塩として1日1回100mgを経口投与する。効果不十分な場合には、1日1回200mgまで増量することができる。

2. 本態性高血圧症（軽症～中等症）：通常、成人にはジルチアゼム塩酸塩として1日1回100～200mgを経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【副】添付文書参照